

ジャニーズ・ファンのコミュニケーション空間 ——「推し活カフェ」になぜ女性たちは集まるのか

「推し」とは、好きなアイドルやキャラクターなど、熱狂的な愛情や関心を向ける存在を指す言葉である。人々は、「推しに関する活動」、通称「推し活」をすることで人生を豊かにしている。この「推し活」によって、共通の趣味を通じたファン同士の交流が生まれ、新たなコミュニティを形成していくことがある。本研究では、ジャニーズ・ファン女性の「推し活」を対象に、彼女たちのコミュニケーション空間がどのように構成されているのか明らかにすることを目的とした。

従来のジャニーズ・ファン研究において、「カフェ」という空間におけるファン同士の主体的なコミュニケーションについての分析は行われていない。そのため、筆者は、「推し活カフェ」の1つといわれる飲食店のオーナーと、ジャニーズ・ファンへのインタビュー調査を実施し、これらのフィールドワークの結果に基づいてジャニーズ・ファン同士のコミュニケーションの様相を明らかにした。

本稿の構成は、次の通りである。第1章第1節では、現代社会における「推し」文化の成り立ちや、「推し活」という言葉が意味する事象について述べた。第2節では、ジャニーズ事務所の概要と、研究対象であるジャニーズ・ファンが有する独自のファン文化を説明した。第3節では、先行研究の枠組みを用いて推し活に起因する消費行動や、ファンによるコミュニティ構築の観点から、「推し活カフェ」の位置づけを考察した。第2章では、「推し活カフェ」オーナーへのインタビュー調査から、ジャニーズ・ファンの女性たちが推し活に求める要素について分析を進めた。続けて第3章では、推し活カフェの利用経験があるジャニーズ・ファン2名へのインタビュー調査の結果を記述した。第4章では、これまでの分析結果を踏まえ、「推し活カフェになぜ女性たちは集まるのか」、という問いに対して結論を述べている。